

## 平成29年度ご近所ふれあいサロン交流会 報告 ～運営方法や課題を共有～



今年度は平成29年9月28日(木)宇部市総合福祉会館にて開催し、サロン実施者や福祉委員、民生委員、関係機関等、77名の参加がありました。当日の様子をご紹介します。

### 【活動紹介】

実際にサロン活動を行われている2つの団体から、サロンの運営方法等を発表していただきました。



吉川さん・阿部さん・向田さん

サロン名：ひまわりクラブ（原校区）  
開所月日：平成28年7月1日  
開催日：毎月第2火曜日 10:00～11:30  
開催場所：北上梅田自治会館  
主な活動内容：季節行事、合唱、ゲーム、  
茶話会等

サロン名：東割ともだちの輪（黒石校区）  
開所月日：平成26年9月18日  
開催日：毎週月・水曜日 13:00～15:00  
開催場所：東割集会所  
主な活動内容：交流サロン、手芸、健康体操、  
バザー、朝市等



藤田さんご夫妻

ひまわりクラブさんからは、地域のボランティアの方々と協力しながらサロンを運営されていること、周知方法として自治会の広報紙に掲載していることの報告がありました。年に2回のお弁当のある日には、特に多くの参加者が来られ、大変喜ばれているとのこと。ちなみに「ひまわりクラブ」という名称には、「ひまわりのように明るく楽しい会にしたい」という願いが込められています。

東割ともだちの輪さんからは、開所のきっかけは民生委員活動をしていく中で見守り活動の限界やご近所同士のつながりの希薄さを感じたこと、バザーを開催し高齢者と若い世代の交流づくりを行っていることの報告がありました。はつらつポイント対象事業への登録をされたり、認知症予防プログラム事業に取り組みされたりと、大変活発に活動をされています。

他のサロンの実践例を各サロンの活動に活かしていただければ幸いです。

## 【情報提供】



宇部市保健センター吉富さんより、サロンでできる体操（プラス10エクササイズ）の紹介、宇部市スポーツコミッションの平本さんより、サロン向けの指導者人材バンクについて紹介がありました。皆さん熱心に聞かれている様子でした。

## 【情報交換】

グループに分かれ、各サロンの活動紹介や運営方法に関する悩み等の情報交換が行われました。以下、情報交換での意見の一部をご紹介します。各サロンの活動の参考になれば幸いです。

### （1）参加者を増やす方法

①周知方法 ・気になる人に声かけ ・口づてに友達を呼ぶ ・回覧を回す ・民生委員の会議時にチラシ配付 ・広報にも載せる ・「たより」を作って配付 ・「自身の健康」を周知のきっかけに	②内容 ・次に何をしたいか参加者に聞く ・食事があると参加者が増える ・出前講座の講師利用 ・子どもたちとちぎり絵 ・夏はビアホール
③一人暮らし高齢者等への対応 ・個人宅に1か月に2回集まる ・足の悪い人には個人のマイカーで送迎。1,000円～2,000円をお礼で渡している。 ・参加者の送迎は乗り合いで対応	④男性参加者を増やすには ・講師として話をしてもらう ・アルコール ・男性に担い手となってもらう ・男性向けの行事（外出）

### （2）運営

①食事会 ・手作りではなく購入している ・誕生日会（年間6回位）経費は自己負担だが誕生日の人は無料 ・外食をする	②運営資金 ・助成金の活用 ・参加費をとる ・着物の端切れ専門店からの奉仕品を使った手作り品をバザーで販売
③茶話会 ・参加者が持ち寄り無料で出している ・200円、100円等自己負担 ・集会所でお茶を沸かす	



## 【参加者の感想】

- ・他のサロンの方の意見が聞けたのはありがたかった
- ・今日だけでは物足りない。人脈をもっと作りたい。
- ・事例発表に刺激を受けた
- ・グループワークを重点的にして欲しい

